

2024年12月5日

AaaS、AI エージェントとの対話を通じたメディアプランニングが可能に 第一弾として Digital AaaS に搭載し、プランニング精度と業務効率の向上を実現

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：矢嶋弘毅、以下博報堂DYメディアパートナーズ）は、生成AIを活用し、AIエージェントとの対話によって広告プランの作成・シミュレーション、スライド資料の自動作成が可能なシステムを開発し、社内への導入を開始しました。AIエージェントとの双方向的なコミュニケーションの実現により、ユーザーの個別の事情に即したプランニングや、対話を通してプラン作成時における不明点の説明を受けることで、プランニングの精度を向上させることが可能となります。

POINT AIエージェントとの対話を通じメディアプランニングの精度が向上

The screenshot displays the 'Digital AaaS CV Simulator' interface. On the left, there is a sidebar with navigation options like 'User', 'Home', 'Upload', 'Plan', 'Clip', and 'Result'. The main area is a chat window where a user asks for help with campaign settings. The AI assistant provides detailed explanations and offers to update settings. Below the chat, there are two charts: a line chart labeled '推移' (Trends) showing data from 2023/10/1 to 2023/12/10, and a bar chart labeled '最新月詳細' (Latest Month Details) showing data for various media channels like Google, Yahoo, and Microsoft. The chat interface includes buttons for '設定更新' (Update Settings) and an 'アラート' (Alert) box.

本機能は今後、AaaS（※1）の各ソリューションに随時提供していきますが、第一弾として広告主ごとの出稿実績からメディアの最適予算配分を行い CV 最大化に寄与する「Digital AaaS CV Simulator」（※2）に新たに搭載し、UIUX を刷新しました。

ユーザーは「過去出稿に基づいて着実なプランを提案する」「新規メニューを積極的に提案する」など複数の特性から目的に合ったエージェントを選ぶことができます。AI エージェントとの対話により、各媒体の予算や出稿期間などを定めることができ、また、予算や媒体条件の入力において、誤りやこれまでと大きく異なる傾向があった際にアラートを受け取ることができます。

今回 AI エージェントとの対話形式でのプランニングが実現したことで、媒体選定や予算配分の効率化を図ることが可能になり、実際に社内にて運用した結果、業務のスピードを最大 5 倍（※ 3）向上させることができました。

POINT ユーザーの目的に合ったエージェントを選択することが可能

今回モデルを作成するプランナーを選択してください

AaaS
Advertising as a Service



AI Planner. 01
Tomoko
過去の実績に縛られ過ぎず
ある程度自由にプランニング



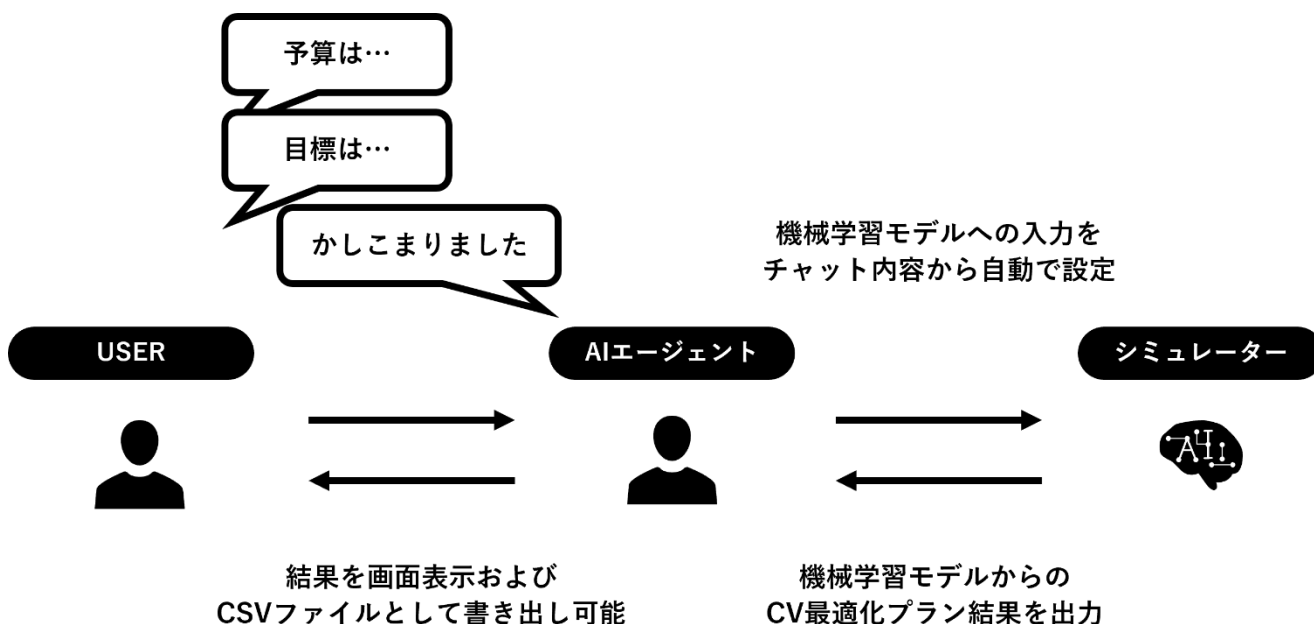
AI Planner. 02
Takeru
出稿傾向に則り既存メニューの中から
着実にプランニング

プロジェクトタイトル（クライアント・キャンペーン名など）を教えてください

今回の新機能の特徴は大きく三点に分けられます。

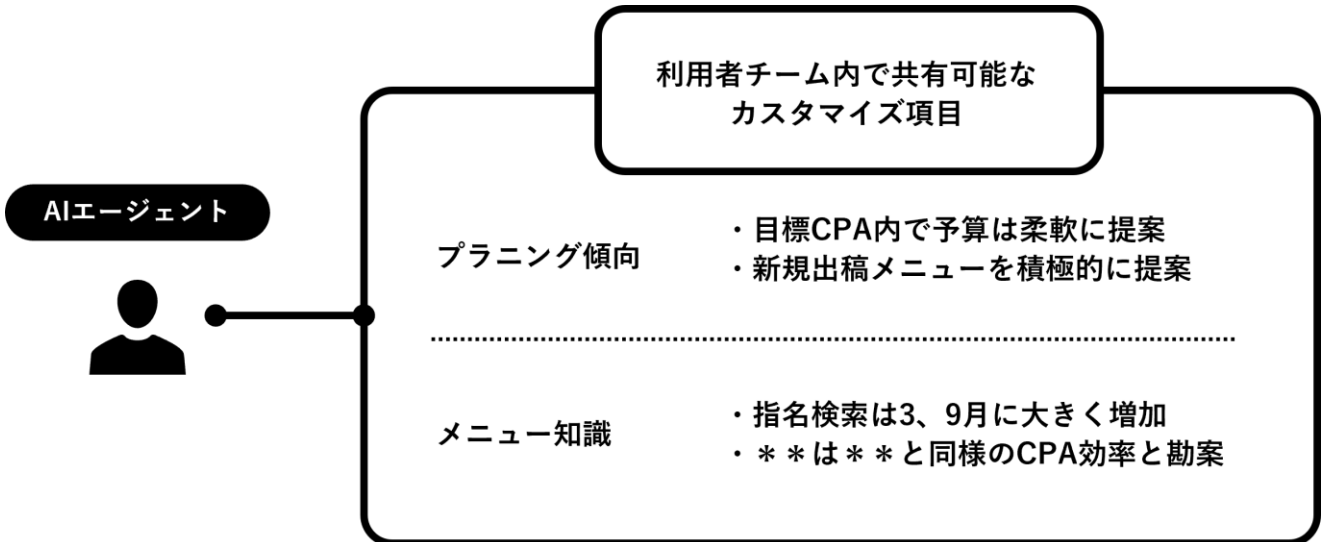
① AI エージェントとの対話インターフェース

AI エージェントとのチャット形式の対話によるデジタル広告 CV のシミュレーションが可能です。あわせて従来のシミュレーター同様に選択項目や数値入力を組み合わせたシミュレーションも可能です。



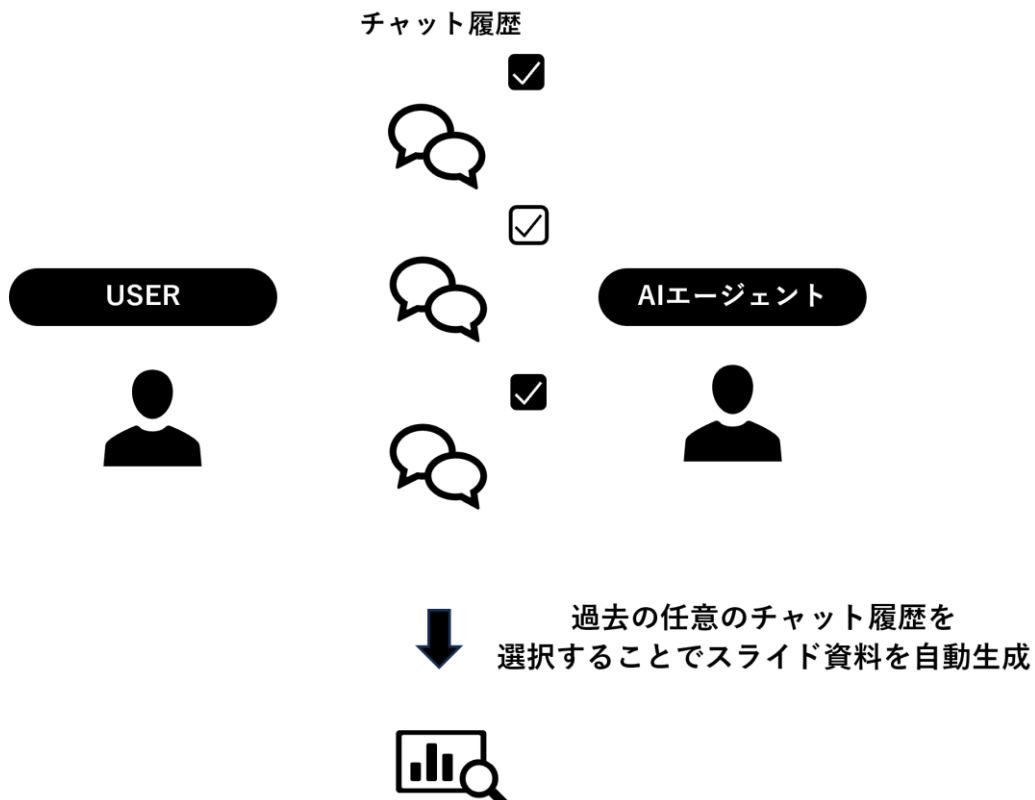
② AI エージェントのカスタマイズ機能

ユーザーは、メディアに関する新たな知識やプランニング特性などを「dialog」という機能を通して AI エージェントにインプットできます。これにより AI エージェントが持つデフォルトの知識や特性だけではなく、個別の事情に合わせて AI エージェントをチューニングすることが可能です。



③ スライド自動作成機能

ユーザーは、AI エージェントから広告プランシミュレーションにおける不明点やシミュレーション結果の説明を受けるとき、任意の返答をクリップ機能で保存することが可能です。また、任意のチャット履歴を複数選択することでスライド形式の資料を自動作成することが可能です。



上記の3つの機能により、精緻なプランニングと業務プロセスの効率化・高度化を実現させ、広告効果の最大化を目指します。

本エージェントは、博報堂D Yグループが推進する広告メディアビジネスの次世代型モデル AaaS として提供する TV 広告やデジタル広告における各ソリューション群に順次導入を行います。なお、本リリース内の一連の新機能は、現在特許出願中となります。

博報堂D Yグループでは、上記の活動を支えるために、生成 AI がもたらすクリエイティブな業務へのシフトを推進する側面と、個人情報やプライバシー、著作権の問題への配慮という両側面を考慮し、グループ各社共通の利用ガイドラインを設け、運用ルールを策定しております。さらに投入する情報に特殊な処理を施すシステムを構築することで、機密性を確保しつつ大規模言語モデル（Large Language Model : LLM）の能力を最大限に活用できる環境を整備していきます。

博報堂D Yメディアパートナーズは、今後も、博報堂D Yグループ各社と密に連携し、さらなる技術開発や実証実験を積極的に実行し、最新技術の活用事例やノウハウを積極的に発信することで、社会のDX化に貢献いたします。

（※1）広告業界で長らく続いてきた「広告枠の取引」によるビジネス（いわゆる「予約型」）から「広告効果の最大化」によるビジネス（いわゆる「運用型」）への転換を見据えた、博報堂D Yメディアパートナーズが提唱する広告メディアビジネスのデジタルトランスフォーメーションを果たす次世代型モデル「AaaS®」は博報堂D Yメディアパートナーズの登録商標です。>

AaaS[®]
Advertising as a Service

（※2）“Digital AaaS CV Simulator”は、博報堂D Yメディアパートナーズが提唱する、広告主の広告効果最適化を通して事業成長に貢献する次世代型モデル「AaaS」のソリューションのひとつです。

（※3）社内実績に基づいて算出した参考値

【本件に関するお問い合わせ】

博報堂D Yメディアパートナーズ 広報室 三矢、戸田

Mail : mp.webmaster@hakuhodody-media.co.jp